

関市地域おこし協力隊 新規メンバー活動開始！

令和6年2月から**洞戸地域**に
新たな地域おこし協力隊員が着任します。



地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等へ生活の拠点を移し、任期中は活動地域で地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や農林水産業への従事、住民生活支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。

関市では、現在5名の協力隊員（新規協力隊員を含む。）が、活動地域での地域活性化事業の実施、任期終了後に活動地域への定住・定着を目的に、地域・協力隊・行政の三者の協働で事業の推進にあたります。

新規協力隊員の紹介



関市地域おこし協力隊（洞戸地域）

すずりみ ゆい
硯見 優衣さん

年齢：20代

前住所地：岐阜県美濃市

前職で培ったパティシエの経験を活かし、洞戸の特産品であるキウイや味噌などを活用した食品開発を行い、地域内外に広める活動を行います。

また、お菓子作りの教室を開催し、調理の楽しさや自分で作ったものを食べる喜びなどを感じてもらいながら、洞戸地域の方々が交流できる場を提案します。



市長面談について

新規協力隊員が関市長と面談し、今後の活動や意気込みについて報告します。
ぜひ取材にお越しください。

日時：2月13日（火）午前10時20分～午前10時50分

場所：関市役所3階 市長応接室

【問合せ先】関市協働推進部市民協働課 担当：寺町、櫻井 TEL:0575-23-6806